

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和2年4月16日(2020.4.16)

【公開番号】特開2019-32721(P2019-32721A)

【公開日】平成31年2月28日(2019.2.28)

【年通号数】公開・登録公報2019-008

【出願番号】特願2017-153749(P2017-153749)

【国際特許分類】

G 08 G 1/0965 (2006.01)

【F I】

G 08 G 1/0965

【手続補正書】

【提出日】令和2年3月6日(2020.3.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

車線を構成する第1の区間をあらわした第1の区間情報と、第1の区間の幅方向に隣接する車線を構成する第2の区間をあらわした第2の区間情報と、前記第1の区間と前記第2の区間の間で車線変更の可否を判定可能とする情報を有する地図データを参照し、緊急車両の走行に影響する可能性がある影響車両を誘導するように制御部を有する運転支援装置。

【請求項2】

前記制御部は、前記車線変更の可否を判定可能とする情報に基づいて、前記緊急車両の走行に影響しない前記第2の区間を含む退避車線への車線変更が可能である場合に、前記影響車両を前記退避車線へ車線変更する請求項1記載の運転支援装置。

【請求項3】

前記車線変更の可否を判定可能とする情報は、法律的に規制されているために車線変更が不可であるとする情報及び走行の障害となる物体が存在するために車線変更が不可であるとする情報を含み、

前記制御部は、前記車線変更の可否を判定可能とする情報に基づいて、前記影響車両が前記退避車線への車線変更が不可である場合であっても、車線変更が不可の理由が走行の障害となる物体が存在する場合に該当しなければ、前記影響車両を前記退避車線へ車線変更する請求項2記載の運転支援装置。

【請求項4】

前記緊急車両、及び前記緊急車両以外の一般車両の位置に関する情報を特定する位置特定部と、

前記位置特定部が特定した前記緊急車両及び前記一般車両の前記位置に関する情報に基づき、前記一般車両の中から前記影響車両を特定する影響車両特定部と、をさらに備える、請求項1～3のいずれか一項記載の運転支援装置。

【請求項5】

記憶部に記憶された地図データを、車両の運転を支援する運転支援機能を有する制御部に参照させる参照機能を実現させるプログラムであって、

前記地図データは、車線を構成する第1の区間をあらわした第1の区間情報と、第1の区間の幅方向に隣接する車線を構成する第2の区間をあらわした第2の区間情報と、前記

第1の区間と前記第2の区間の間で車線変更の可否を判定可能とする情報とを有し、
前記参照機能は、前記第1の区間情報、前記第2の区間情報、及び車線変更を判定可能とする情報を前記制御部に参照させる機能を含み、
前記運転支援機能は、緊急車両の走行に影響する可能性がある影響車両を誘導するよう
に制御するプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明の一態様に係る運転支援装置は、車線を構成する第1の区間をあらわした第1の区間情報と、第1の区間の幅方向に隣接する車線を構成する第2の区間をあらわした第2の区間情報と、第1の区間と第2の区間の間で車線変更の可否を判定可能とする情報を有する地図データを参照し、緊急車両の走行に影響する可能性がある影響車両を誘導するよう制御する制御部を有する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

制御部は、車線変更の可否を判定可能とする情報に基づいて、緊急車両の走行に影響しない第2の区間を含む退避車線への車線変更が可能である場合に、影響車両を退避車線へ車線変更する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

車線変更の可否を判定可能とする情報は、法律的に規制されているために車線変更が不可であるとする情報及び走行の障害となる物体が存在するために車線変更が不可であるとする情報を含み、制御部は、車線変更の可否を判定可能とする情報に基づいて、影響車両が退避車線への車線変更が不可である場合であっても、車線変更が不可の理由が走行の障害となる物体が存在する場合に該当しなければ、影響車両を退避車線へ車線変更する。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記運転支援装置は、緊急車両、及び緊急車両以外の一般車両の位置に関する情報を特定する位置特定部と、位置特定部が特定した緊急車両及び一般車両の位置に関する情報に基づき、一般車両の中から影響車両を特定する影響車両特定部と、をさらに備える。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

憶部に記憶された地図データを、車両の運転を支援する運転支援機能を有する制御部に参照させる参照機能を実現させるプログラムを提供する。このプログラムは、地図データは、車線を構成する第1の区間をあらわした第1の区間情報と、第1の区間の幅方向に隣接する車線を構成する第2の区間をあらわした第2の区間情報と、第1の区間と第2の区間の間で車線変更の可否を判定可能とする情報とを有し、参照機能は、第1の区間情報、第2の区間情報、及び車線変更を判定可能とする情報を制御部に参照させる機能を含み、運転支援機能は、緊急車両の走行に影響する可能性がある影響車両を誘導するように制御する。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】